



健やかで優しさのあるまち

健康・福祉



地域全体で安心して子育て
できるまちを目指して

子育て支援の充実

待機児童の解消と保育の質を高めるため、市独自で保育所などが基準を満たした場合、定員を超えて1〜2歳児を受け入れる支援や、年度途中に育児から復帰する人に「入園予約制度」などを行っています。

また、既存の施設を活用した「子ども・子育て施設」、総合コミュニティセンターなども館をリニューアルして開設した「子育てひろばToiToiToi」を整備したほか、商店街の空き店舗を活用した保育や、児童クラブの増設、休日子どもカレッジの実施、さらに子育て相談支援や保育サービスの質の



子育てひろばToiToiToi

向上など、子育て支援を一層充実しています。

さらに、令和2年1月1日から通院費の助成を拡大し、中学生までの医療費無料化を開始しました。

安全・安心の医療体制で
市民の生命や健康を守る

新型コロナウイルス 接種の実施

市民の皆さんの健康を守るため、令和3年4月の高齢者施設での接種を皮切りに、身近な医療機関での個別接種を基本としながら、集団接種で補完する体制で、速やかにワクチン接種を進めてきました。

今後も、国の方針に柔軟に対応し、一人でも多くの市民にできるだけ早く、安全に安心して接種してもらえよう進めています。

救急医療体制の堅持

救急医療機関が医師や看護師などの医療従事者を確保するための支援を行い、365日24時間の救急医療体制を堅持しています。また、毎日夜間に小児急病患者的の応急診療を行う「松山市急患医療センター」を運営し、安心して子育てができる環境を充実しています。

だれもが住み慣れた地域で
いきいきと暮らせるまちに

高齢者・障がい者 福祉の充実

高齢者の生活を総合的に支えていくため、相談窓口として地域包括支援センター12カ所とサブセンター1カ所を設けているほか、「まつイチ体操」をする運動自主グループの活動支援や高齢者いきいきチャレンジ事業を行っています。

また、認知症高齢者の見守り体制を強化するとともに、障がいのある方が地域で安心して暮らせるよう、市の北部と南部に障がい者地域相談支援センターを設置するなど、高齢者・障がい者福祉を充実しています。



まつイチ体操でフレイル予防

笑顔の松山が好きやけん

～笑顔を守り・広げ・つなげる人たち～

私たち「NPO法人パラワク」は、パラアスリートの活動や就労をサポートしています。その第一歩として、たくさんの素晴らしいパラアスリートがいることを市民の皆さんに知っていただきたい。また、障がいをもちながらも果敢に挑戦を続けるパラアスリートの姿にふれ、ともに夢を追いかけることができる松山市になることを願っています。誰もがワクワクし、楽しむことが大切。「福祉」というのは決して難しいことでも、他人事でもありません。応援することで力をもらい、そして得た力でまた誰かを応援する。そんな松山市を目指していければ最高ですね。

まずはお互いの存在を知ることが第一歩



みんながワクワク
夢を追いかける
喜びを共有しましょう

NPO法人パラワク
相澤 弘典さん

